



平成23年1月31日

各位

上場会社名 東京電力株式会社
 代表者 取締役社長 清水 正孝
 (コード番号 9501)
 問合せ先責任者 経理部連結決算グループマネージャー 五反田屋 信明
 (TEL 03-6373-1111)

通期業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績動向を踏まえ、平成22年10月29日に公表した業績予想を下記の通り修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

● 業績予想の修正について

平成23年3月期通期連結業績予想数値の修正(平成22年4月1日～平成23年3月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	5,385,000	275,000	190,000	80,000	54.30
今回発表予想(B)	5,385,000	320,000	240,000	110,000	74.66
増減額(B-A)	—	45,000	50,000	30,000	
増減率(%)	—	16.4	26.3	37.5	
(ご参考)前期実績 (平成22年3月期)	5,016,257	284,443	204,340	133,775	99.18

平成23年3月期通期個別業績予想数値の修正(平成22年4月1日～平成23年3月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	5,165,000	245,000	160,000	65,000	44.07
今回発表予想(B)	5,165,000	285,000	200,000	90,000	61.02
増減額(B-A)	—	40,000	40,000	25,000	
増減率(%)	—	16.3	25.0	38.5	
(ご参考)前期実績 (平成22年3月期)	4,804,469	249,964	158,611	102,311	75.78

※本資料に掲載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により、大きく異なる可能性があります。

修正の理由

売上高は前回発表予想と同程度と見込まれているものの、電気事業において柏崎刈羽原子力発電所5号機の発電開始による燃料費の減少などが見込まれることから、業績予想を修正するものです。業績予想の修正内容などについては別紙をご覧ください。

以上

通期の見通し

平成 22 年度の販売電力量については、第 3 四半期までの実績を踏まえ、平成 22 年 10 月にお示しした想定値 (2,960 億 kWh) を若干下回る 2,953 億 kWh を見込んでおります。

売上高は、前回公表した想定値 (連結 : 5 兆 3,850 億円程度、単独 : 5 兆 1,650 億円程度) を変更しておりません。

一方、費用面では、電気事業において、柏崎刈羽原子力発電所 5 号機の発電開始による燃料費の減少などが見込まれます。

これらにより、経常利益は連結で 2,400 億円程度、単独で 2,000 億円程度、当期純利益は連結で 1,100 億円程度、単独で 900 億円程度に変更いたしました。

収支諸元表 (単独)

	22年度 (今回見通し)	22年度 (前回見通し)
販売電力量 (対前年度増減)	2,953億kWh (5.4%増)	2,960億kWh (5.6%増)
原油価格 (全日本CIF)	83 ^{ドル} /バレル程度	80 ^{ドル} /バレル程度
為替レート (インターバンク)	86円/ ^{ドル} 程度	87円/ ^{ドル} 程度
原子力設備利用率	57%程度 ^(注2)	58%程度 ^(注1)
出水率	101%程度	100%程度

(注1) 柏崎刈羽原子力発電所については、全 7 基のうち 1 号機・6 号機・7 号機の運転計画を織り込み算定したものの。

(注2) 柏崎刈羽原子力発電所については、全 7 基のうち 1 号機・6 号機・7 号機に加えて 5 号機の運転計画を織り込み算定したものの。